

**61.4%の女性社員が、テレワーク状況下でも「紙提出のために出社経験あり」！前回調査では9割弱がテレワーク推奨であった一方で、女性社員に限るとわずか4割がテレワークの実態
～会議資料等の「ペーパーレス化・電子化」を望む声45.5%～**

企業文書を電子化・ペーパーレス化するクラウドサービスpaperlogic®を展開するペーパーロジック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：横山 公一）は、東京にある企業でテレワーク・リモートワークを行っている事務・技術職の女性会社員110名を対象に実施した「女性社員の職場環境」に関するアンケート調査の結果を発表しました。

■ 「女性社員の職場環境」に関するアンケート調査
https://paperlogic.co.jp/news_20200417

■ 調査結果概要

- ・ 紙の提出のための出社や立ち寄りの経験がある会社員は61.4%
- ・ 45.5%の会社員が会議資料等の「ペーパーレス化・電子化」を望む
- ・ 電子・ペーパーレスの資料について「資源の無駄がない」「どこでも閲覧ができる」といったポジティブな声多数

調査概要：「女性社員の職場環境」に関する意識調査

調査目的：テレワーク・リモートワーク中におけるペーパーレス化の現状を把握するため

有効回答：東京にある企業で事務・技術職の女性会社員（以下、女性会社員）110名

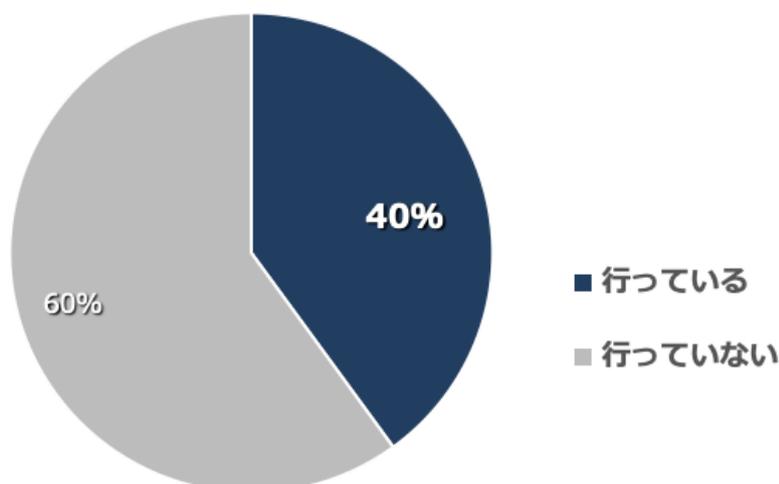
調査期間：2020年4月3日～2020年4月4日

調査方法：インターネット調査

■ テレワーク・リモートワークを導入している会社は4割

「Q1：現在のあなたのお勤め先の職場環境についてお聞きます。あなたの会社ではテレワーク・リモートワークを行っていますか？」(n=110)と質問したところ、「行っている」と回答した人が40%と、半数近くの会社がテレワーク・リモートワークへ移行していることがわかりました。

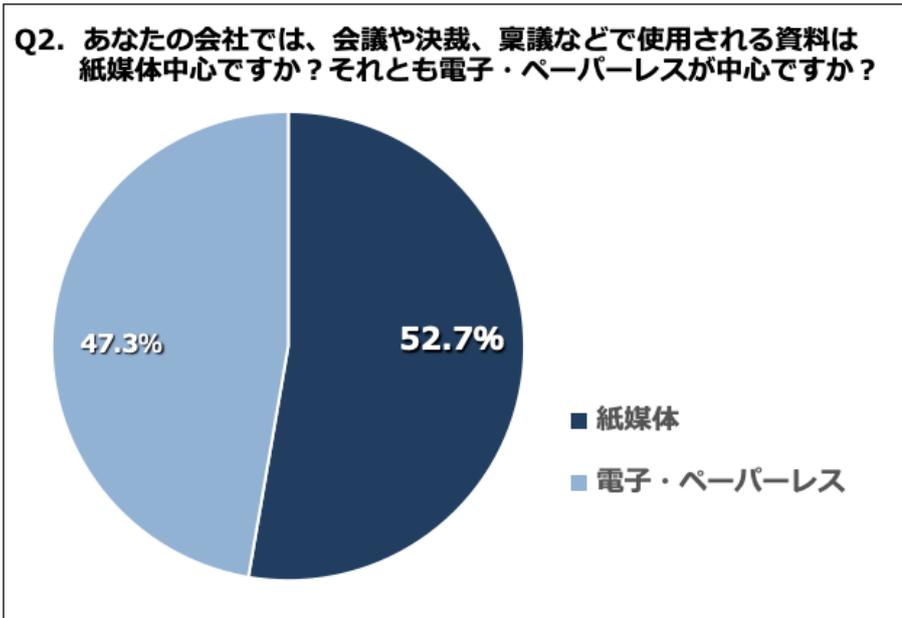
Q1. あなたの会社ではテレワーク・リモートを行っていますか？



- ・ 行っている：40%
- ・ 行っていない：60%

■ 社内資料が紙媒体の会社は50%超！

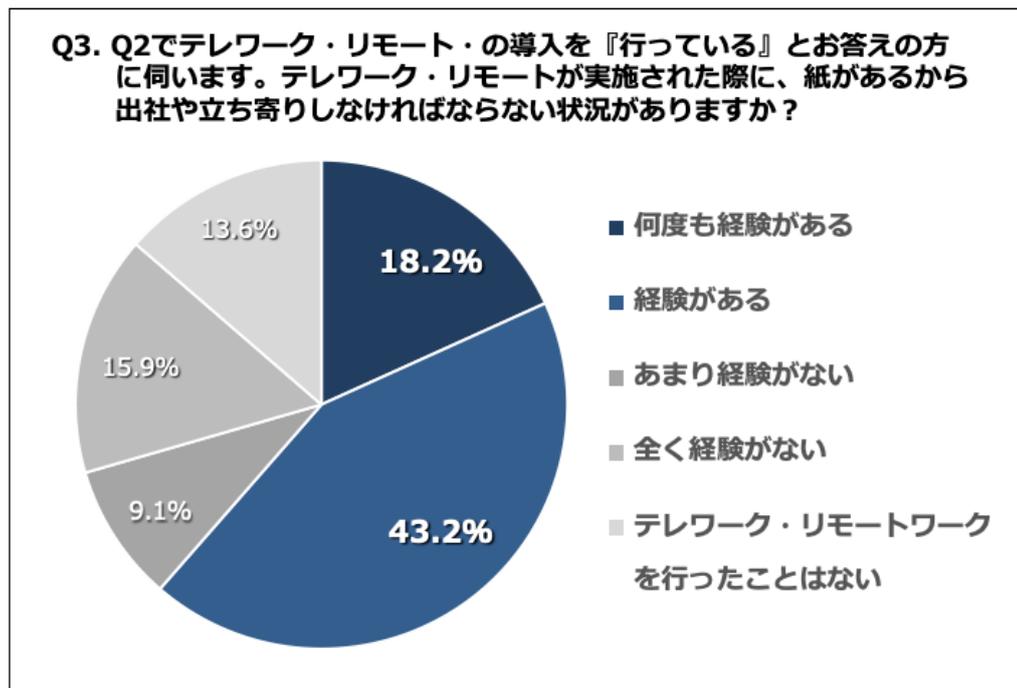
「Q2：あなたの会社では、会議や決裁、稟議などで利用される資料は紙媒体中心ですか？それとも電子・ペーパーレスが中心ですか？」(n=110)と質問したところ、「紙媒体」が52.3%と、半数以上の会社が紙媒体中心で業務を進めていることがわかりました。



- ・紙媒体：52.7%
- ・電子・ペーパーレス：47.3%

■ リモートワーク・テレワーク時でも紙の提出のために出社・立ち寄りする会社員は61.4%

Q1で「行っている」と回答した方に「Q3：紙があるから出社や立ち寄りしなければならない状況がありますか？」(n=44)と質問したところ、「何度も経験がある」「経験がある」が61.4%と、多くの会社員がリモートワーク・テレワーク時においても、出社や立ち寄りによる書面の提出経験があることがわかりました。



- ・何度も経験がある：18.2%
- ・経験がある：43.2%
- ・あまり経験がない：9.1%
- ・全く経験がない：15.9%
- ・テレワーク・リモートワークを行ったことはない：13.6%

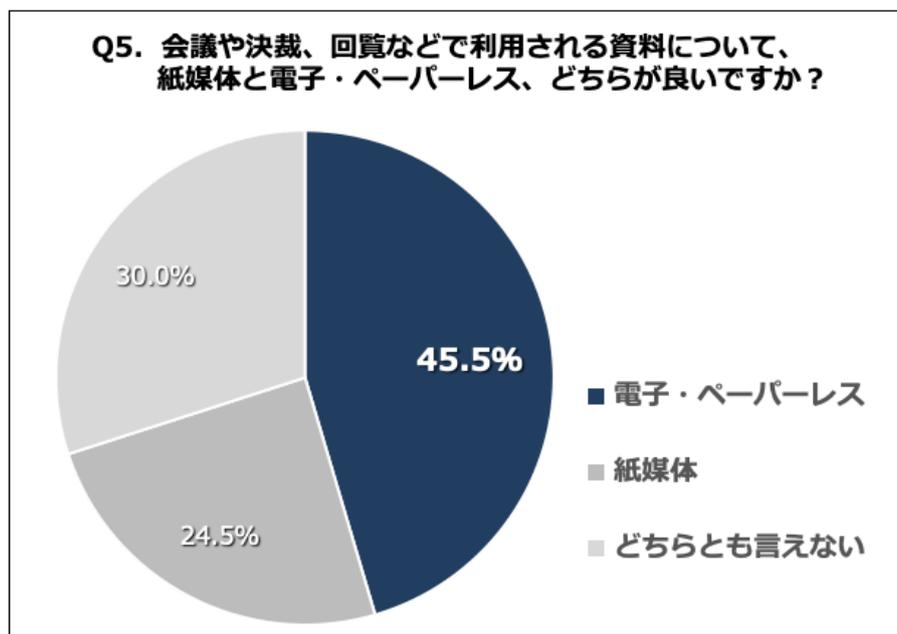
■ 現状の会社・立ち寄りによる書類の提出に不満の声多数

Q2で「経験がある」と回答した方に「Q4：このような状況に対して思っていることを自由に教えてください。」(n=22)と質問したところ、電子・ペーパーレス化を希望する声が多数あがりました。

- ・ 21歳：「財務系の為、伝票等の持ち出しできない為会社するしかない」
- ・ 22歳：「もっとペーパーレスが推進されていれば、会社に行かずに済むと思う」
- ・ 23歳：「電子媒体への移行を早く行わねばならない」
- ・ 23歳：「郵便書類を確認処理する必要がある」
- ・ 24歳：「不便さがある」
- ・ 23歳：「面倒くさい」
- ・ 23歳：「完全にリモートワークできるシステムを構築してほしい。」
- ・ 22歳：「面倒だと思った」
- ・ 24歳：「面倒」
- ・ 23歳：「不便」

■ 45.5%女性社員が、社内資料の電子・ペーパーレス化を希望

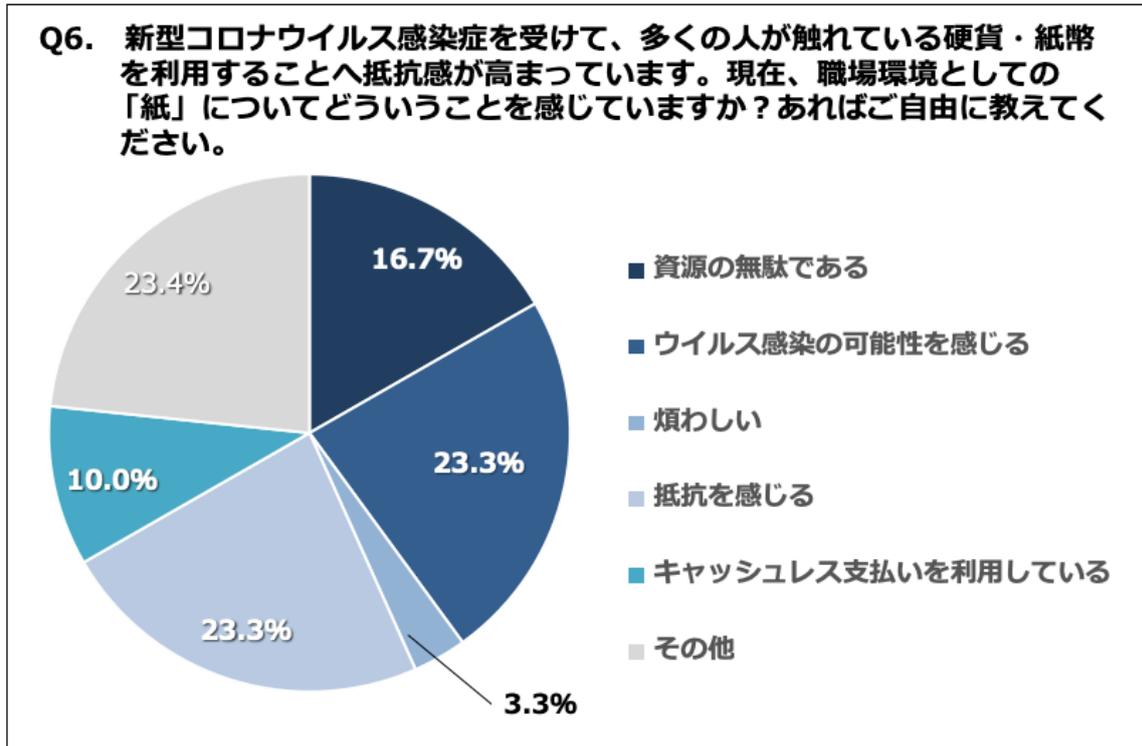
「Q5：会議や決裁、回覧などで利用される資料について、紙媒体と電子・ペーパーレス、どちらが良いですか？」(n=110)と質問したところ、45.5%が「電子・ペーパーレス」、24.5%が「紙媒体」と、半数近くの社員が資料の電子・ペーパーレス化を望んでいることがわかりました。



- ・ 電子・ペーパーレス：45.5%
- ・ 紙媒体：24.5%
- ・ どちらとも言えない：30.0%

■ 社内の紙書類、ウイルス感染への可能性を感じる23.3%

「Q6：新型コロナウイルス感染拡大を受けて、多くの人々が触れている硬貨・紙幣を利用することへ抵抗感が高まっています。現在、「紙」に関してどう感じていますか？」（n=30）と質問したところ、「その他」の回答を除いて、「ウイルス感染の可能性を感じる」などのほか、紙に対してネガティブな意見が多く集まりました。



- ・ 資源の無駄である：16.7%
- ・ ウイルス感染の可能性を感じる：23.3%
- ・ 煩わしい：3.3%
- ・ 抵抗を感じる：23.3%
- ・ キャッシュレス支払いを利用している：10.0%
- ・ その他：23.4%

■ 40%の女性社員が紙に対してネガティブな印象

「Q7：さらに、「紙」に関してどう感じていますか？」（自由回答）と質問したところ、（n=60）の意見が集まりました。

<Q7：「紙」に関してどう感じていますか？/自由回答・一部抜粋>

- ・ 22歳：裏紙も利用してなるべくゴミをださないようにしています。1人一台パソコンがないため、まだ紙が多いけどペーパーレス化をしたいです。お金は抵抗あるので電子マネーやカード利用です。職場内は特定の人物のみだが、郵便物や紙幣は汚れていると認識しており、触ったあとは手を洗うか、顔を触らないようにします。
- ・ 23歳：ウイルスが付いてそうで怖い
- ・ 23歳：環境のためにも紙使用は減らすべきだ
- ・ 23歳：これを機会にデジタル管理に加速して自然に優しいトレンドを作ることが良い
- ・ 23歳：汚い感じがする
- ・ 24歳：紙のゴミがすごい
- ・ 23歳：ウイルスがついているか多少気になる
- ・ 24歳：接触の方が多く、気になる

■まとめ

今回の調査では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、勤務先からテレワーク・リモートワークを推奨されるようになった半面、決裁や稟議など紙媒体の提出は出社・立ち寄りしなければ承認されないという課題が浮き彫りになりました。加えて、紙媒体での資料に対し、資源ロスや情報共有の不便さなど多くの会社員から否定的な声が挙がりました。

新型コロナウイルス感染症対策の長期化によって、今後はより多くの企業においてテレワーク・リモートワークへの移行が見込まれます。今回の調査結果のような社員の声を企業が制度に取り込むことで、世の中の動きに合わせながらも生産性の向上が可能になるのではないのでしょうか。

■会社概要

社名	: ペーパーロジック株式会社
本社所在地	: 東京都品川区東五反田一丁目6番3号いちご東五反田ビル3F
代表	: 代表取締役 横山公一
設立	: 2011年4月27日
資本金	: 9億7,727万5千円(2019年6月18日現在)
事業内容	: 経理・総務・法務の領域で、法律で原本保管を義務づける書類を完全にペーパーレス化(紙原本廃棄)するクラウドソリューションを提供しています。

【PRに関するお問い合わせ】

ペーパーロジック株式会社 PR事務局 (株式会社ベイニッチ内) 担当: 福澤・佐藤
TEL: 03-6447-4440 FAX: 03-6447-4442 E-mail: paperlogic@baynich.jp